



爾今生涯



第9号 令和6年1月9日
担当 丹羽 博之

★一年のはじまり

明けましておめでとうございます。今年はどうな年にしますか？今年・今後の目標は決まりましたか？今年も学年の先生方全員で皆さんの応援をしますので目標達成に向けて邁進して下さい。

★一月（睦月：むつき）と花暦：松

日本では旧暦1月を睦月（むつき）と呼び、現在では新暦1月の別名としても用いられています。睦月という名前の由来には諸説あります。最も有力なのは、親族一同集って宴をする「睦び月（むつびつき）」の意であるとされています。他に、「元つき（もとつき）」「萌月（もゆつき）」「生月（うむつき）」などの説があります。

また、花暦では「松」が1月となり、魔除けや神が降りてくる樹としても珍重され、正月に家の門に飾る門松には神を出迎えるという意味があります。

三河高校の周りには多くの「松」がありますね！ご利益があるかも?!・・・



★月訓：希望

1月の月訓は「希望」です。

1月14日は「タロとジロ（愛と希望と勇気の）の日」です。皆さんにはピンとこないかもしれませんが、私が幼少時に「南極物語」という映画がありその主人公だったのが「タロとジロ」という犬です。この映画は実話を元にしたもので、南極大陸を調査するため人間と一緒に連れて行った犬（12頭）を南極大陸に残し、翌年調査のため再び南極大陸へ行くと2頭の犬が生存し、感動の再会をする映画です。極寒の中で生き延びた2頭の精神力・体力と感動を今も覚えています。ちなみに2頭の像は名古屋港の「南極観測船ふじ」の前に今もあります。



○本の紹介

「夜と霧（著者：ヴィクトール・エミール・フランクル）」という本になります。

先月の学年通信に樹神先生が書かれたように世界では「戦争」が現在も起こっています。大変残念なことです。著者は心理学者で精神科医であった方で、第2次世界大戦中にポーランドのアウシュビッツ強制収容所へ連行され大変な生活を余儀なくされました。そんな絶望の生活の中でもフランクルさんはこのように本の中で記しています。

そこで必要になるのは180度の発想の転換であり、「生きることからなにを期待するかではなく、むしろひたすら、生きることがわたしたちからなにを期待しているのかが問題なのだ、ということを知り、絶望している人間に伝えねばならない」「生きることの意味を問うことをやめ、わたしたち自身が問いの前に立っていることを思い知るべ

きなのだ」

絶望の中で生き、その中でも発想の転換をして「生きる」という「生かされている」ということを問いていることを。

戦争が起きている現在、私たちにできることは限られているかもしれませんが、また、自分が同じ立場となった場合に「自分ならどうするのか？」を考えることは重要ではないでしょうか。私にできること、私達にできること。どんな生活（学校生活・家庭生活）の中でもあると思います。どんな小さな「希望」でも持ち、実行することができると思います。

★ワクワクドキドキ

毎日の生活の中で「毎日同じだなあ」と感じているかもしれませんが、毎日違うのが現実です。学習教科も曜日によって違うと思いますし、実習教科も季節（体育であれば水泳・サッカー・柔道など）で違うと思います。

私は毎朝大体同じ時間に家を出て学校へ向かいますが、毎日車の交通状況が違います。同じようにはなりませんね。なぜか？！それは自分以外にも相手（他人）がいるからだだと思います。他人がいるから自分の思い通りにはならない。でも他人がいるから色々な関りができ、コミュニケーションを通して成長・発展していくのだと思います。

毎日「ワクワクドキドキ」な気持ちで生活できると心に余裕のある生活ができますね。

☆1月（睦月）の行事予定・月訓『希望』

1	月	元日	16	火	推薦入試のため休校
2	火	閉門	17	水	
3	水	閉門	18	木	
4	木		19	金	情報技術検定試験
5	金		20	土	
6	土		21	日	全商情報処理検定試験、実用英語技能検定
7	日		22	月	一般入試準備(3限・昼・準備)
8	月	成人の日	23	火	一般入試のため休校
9	火	3学期始業式、身だしなみ指導	24	水	
10	水	課題試験①	25	木	
11	木	課題試験②	26	金	
12	金	ベネッセ総合学力	27	土	
13	土		28	日	全商簿記実務検定試験
14	日		29	月	1・2年朝礼、チャレンジ0週
15	月	1年生朝礼・推薦入試準備(3限・昼・準備)	30	火	
			31	水	

